

読売新聞 2018年9月25日 「気流～U25」への投稿掲載

(平成29年度入学) 高校2年(理数コース) C組 竹澤正悟 君

私には、教師になりたい夢があるのだが、最近のニュースが気になっている。文部科学省の全国学力・学習状況調査(学テ)で、大阪市の平均正答率が政令市の中で2年連続最下位だった。そのため、吉村洋文市長が学テの結果を教員の人事評価やボーナスに反映させるというのだ。

教師からは反対の声が上がっている。私は大阪市立中学校に通っていたが、頑張っておられる先生方も多くおられた。大阪市の方針は、それでも学力が上がらないのは全面的に教師が悪いからだ、と言っているようなものだ。

教師が考え方を見直すことは必要だが、脱最下位には他のやり方もあると思う。家庭の収入格差によって、十分に勉強できる子どもと、そうした環境がない子に分かれている現状もあるそうで、改善が必要だ。大阪市が極端なことをしていると、教師を志望する若者が減らないかと心配になる。